

### みずほCustomer Desk Report 2020/04/22号 (As of 2020/04/21)

市場営業部 為替営業第二チーム

#### 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	107.78
TKY 9:00AM	107.68	1.0864	116.95	GBP/USD	1.2433
SYD-NY High	107.89	1.0881	117.14	AUD/USD	0.6343
SYD-NY Low	107.28	1.0816	116.23		
NY 5:00 PM	107.76	1.0857	117.02		
NY DOW	23,018.88	▲ 631.56	日本2年債	-0.140	0.00bp
NASDAQ	8,263.23	▲ 297.50	日本10年債	0.010	0.00bp
S&P	2,736.56	▲ 86.60	米国2年債	0.2004	▲ 0.33bp
日経平均	19,280.78	▲ 388.34	米国5年債	0.3301	▲ 1.92bp
TOPIX	1,415.89	▲ 16.52	米国10年債	0.5644	▲ 5.12bp
シコ日経先物	19,110.00	▲ 285.00	独10年債	-0.4795	▲ 2.75bp
ロンドンFT	5,641.03	▲ 171.80	英10年債	0.2960	▲ 3.75bp
DAX	10,249.85	▲ 426.05	豪10年債	0.8590	2.00bp
ハンセン指数	23,793.55	▲ 536.47	USDJPY 1M Vol	8.68	0.43%
上海総合	2,827.01	▲ 25.54	USDJPY 3M Vol	8.58	0.13%
NY金	1,687.80	▲ 23.40	USDJPY 6M Vol	8.68	0.11%
WTI	11.57	▲ 8.86	USDJPY 1M 25RR	-2.40	Yen Call Over
CRB指数	106.29	▲ 12.47	EURJPY 3M Vol	9.87	0.12%
ドルインデックス	100.26	0.30	EURJPY 6M Vol	10.10	0.17%

#### 【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月21日	14:00	豪	ロウ豪中銀総裁 講演	「2020年上期の豪GDPは約10%減少する見通し」
	15:00	英	ILO失業率(3ヶ月)	2月 4.0% 3.9%
	18:00	独	ZEW調査(現状/期待)	4月 -91.5/28.2 -43.1/-49.5
	18:00	欧	ZEW景気期待指数	4月 25.2 -49.5
	23:00	米	中古住宅販売件数	3月 5.27m 5.77m

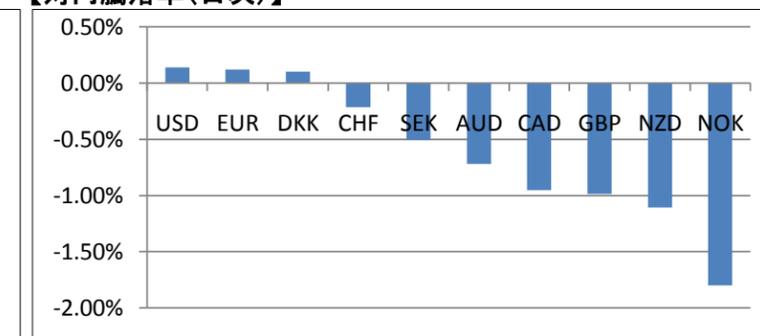
#### 【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月22日	15:00	英	GPI(前月比/前年比)	3月 0.0%/1.5% 0.4%/1.7%
	23:00	欧	消費者信頼感	4月 -20.0 -11.6

#### 【ドル円相場】



#### 【対円騰落率(日次)】



#### 【マーケット・インプレッション】原油価格暴落の警鐘

NY原油5月限が▲40.32ドルまで暴落しました。5月限は昨日が納会でしたが、貯蔵タンクは満杯な状態で、購入はしていたものの現受けをしようとしても貯蔵しておけるタンクが無く、已む無く売ろうとしても買い手がつかず価格がマイナス圏にまで急落する動きとなりました。貯蔵タンクが満杯というのは需要が新型コロナウイルスの影響により20%~30%減少した事に加え、供給が過剰だった事が背景ではありますが、5月限の引けの価格が最終的には37.63ドルということですので、納会では1バレル=37.63ドルを受取りつつ現受けをするという異常な状況となりました。現状のNY原油価格は6月限となりますが足許16ドル台(21日20時時点)で取引されておりますがこの価格水準も今後引き下げられる可能性が高いと思います。OPECプラスが先日合意した協調減産量は日量で970バレルですが、これに米国・カナダの自然減を足してもせいぜい日量1500万バレル~2000万バレルの減産にしかありません。足許の世界の原油需要は1億バレル/日と言われておりますので、新型コロナウイルスの影響により全体需要が20%~30%減っていると考えると、需要減に対して減産量が追いついていない計算になります。産油・精製ラインの停止には莫大なコストがかかるので容易に産油は止められないと言われておりますが、今後、原油価格が軟調な推移を辿り、6月限の価格がマイナスに転じる可能性も十分あると見ております。原油価格の低迷は長期のデフレ懸念を誘発し、株安とリスクオフの動きが想起され、ドル買い・円買いの相場地合を継続させようと思いますが、昨日は、真偽の程は不明ながら、北朝鮮総書記の重体説が報道されたこともドル買い・円買いの動きをサポートしました。新型コロナウイルスの影響によるロックダウンによりやく収束感が見られ始めてきたところでの原油価格の暴落には、足許のリスクオフへの警戒を緩めるなどの警鐘にも感じられます。(関)

東京	ドル円は東京時間107.68レベルでオープン。日経平均株価の下げ幅拡大や米金利低下を眺めてドル売り・円買いに押され107.50付近までじりじりと下落。午後に入っても軟調地合いは続き、107.40まで下落。しかし、その水準では今朝の原油先物相場の動向を見極めたいとの雰囲気もあり、下げが一服。107.48レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、107.48レベルでオープン。目新しい材料に欠ける中、狭いレンジで推移し、107.42レベルでNYに渡った。ロンドンドルは、1.2412レベルでオープン。本日も原油安を眺めて軟調推移。1.2301レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 マクルヒル)
ニューヨーク	海外市場のドル円は、原油価格の急落や「北朝鮮の金正恩氏が手術後に重体」との一部報道を受けてセンチメントが悪化する中、リスクオフの円買い・ドル買いの展開となる。しかし、米株先物が下げ幅を拡大する中、円買いがやや優勢となり、107.28まで下落し、107.42レベルでNYオープン。朝方はシュマー米上院院内総務が新型コロナウイルス追加対策を巡り「暫定合意がまとまり、法案は本日可決するだろう」と発言したことが伝わった後、米金利や米株先物が持ち直すとともにリスクオフの円買いが巻き戻され、107.82まで上昇する。その後、米3月中古住宅販売件数が発表され、ウイルス問題による契約キャンセルや手続遅延が急増したことが示唆されるも、予想範囲内の件数だったことからドル円の反応は限定的だった。午後はトランプ米大統領が新型コロナウイルス追加対策に署名する意向を表明するも材料視されず、107円台後半でのみみ合いが続く。107.89まで高値を更新する場面もあったが、終盤まで方向感の乏しい展開が続き、結局、107.76レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、世界的な原油安株安を背景にリスクオフのドル買いが強まる中、1.0820まで下落。早朝は米金利の低下を眺めドル買いが一服したことから、この水準で下げ止まり、1.0833レベルでNYオープン。朝方は米国で新型コロナウイルス追加対策法案報道を受け、1.0816まで下落するが、その後はユーロ円の円買いにつれて1.0881まで反発上昇。午後は「イタリアでウイルス回復者が感染者の増加数に匹敵」と伝わるも、値動きは乏しく、1.0850近辺で小動きとなり、1.0857レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 関・谷 舗 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

#### ■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア

ブル	ベア
6	14